



のむらけんし
野村 健志氏

「大きくしすぎないよう
にしたい」と抱負はいたっ
て控えめ。機械商社にとっ
て組織の肥大化はコストア
ップを招き「価格競争力が
失われるから」というのが
その理由。

組織肥大化避け成長へ

一方で主力の工作機械や
工具だけでなく「太陽光や
発電装置な

ども手がけ
ていく」と
成長への意
欲もチラ
リ。

大学卒業後、輸送会社と
工作機械メーカーで修行を
積み、父親であり創業者で
ある野村宗健会長からバト
ンを受けた。輸送会社時代
はオランダでの生活経験が
あり、工作機械メーカー時

代は組み立てや技術サポー
トなどにも携わった。

「商社は人と人をつなぐ
のが仕事」というのが持論
で、「ノムラと縁が持てて
良かったと言ってもらえる
ように努力する」とキツパ
リ。

「同年代で、いっしょに
がんばれる人に来てほし
い」と採用にも前向きだ。
妻と長男、長女との4人暮
らし。「子供はかわいいで
すよ」と顔をほころばせ
る。

(西部・松本亮一)

96年(平8)西南学
院大商卒、同年日本通
運入社。06年ヤマザキ
マザック入社。09年ノ
ムラ入社、同年取締
役。福岡県出身、39
歳。12月19日就任。
(福岡市中央区天神4
の7の18)